

Protectosil® WS 808

無機材用撥水・固結剤 プロピルシリコネート／シリケートオリゴマー濃縮液

概要

無機材用撥水・固結剤 プロピルシリコネート／シリケートオリゴマー濃縮液

pH13 以上

- ・有効成分 55%
- ・水性
- ・VOC フリー

特徴

Protectosil® WS 808 の特徴は下記のとおりです。

- ・低温焼成粘土質材料（屋根瓦、レンガ、床タイル、テラコッタなど）に加え各種の天然石材、砂岩および石膏ボードの撥水剤として特に適しています。
- ・無機建造材および砂岩の固化および疎水化に使用できます。
- ・レンガ建造物を湿気から保護します。
- ・天然石材の修復に使用できます。
- ・本製品は濃縮原液です。水道水で 100 倍まで希釈して使用できます。
- ・深い浸透性を持ち、速やかに硬化します。
- ・希釈しても長期にわたり優れたビーズ効果を発揮します。
- ・水蒸気透過性に優れた無色の処理剤です。
- ・水分や塩化物の遮断に優れた力を発揮します。
- ・施工面の白華を大幅に抑制します。
- ・アルカリ耐性です。

使用方法

Protectosil® WS 808 は完全に硬化した基材にのみ使用してください。また新しい基材にも古い基材にも使用できます。処理後 14 日目に性能試験を実施してください。

深部まで確実に浸透させるため、施工面は空気乾燥し、汚れを落としてください。埃、油汚れ、苔類は処理前に除去してください。施工面の洗浄方法としては、砂吹き、ウォーターブラスチング、水洗浄および化学洗浄が可能です。効果を最大限に発揮させるためには、施工表面を乾燥させておく必要があります。施工中、基材の温度を 4~40°C に維持してください。施工後は、少なくとも 4 時間は雨等の水が当たらないようにしてください。

Protectosil® WS 808 の施工は、基材を浸漬するか、ウェットファン型スプレーノズル付き低圧ポンプを使って塗布するのが最適です。浸漬時間は、基材の吸収性によって異なりま

す。接触時間は、5秒から数分です。塗装装置や容器はすべて洗浄し乾燥する必要があります。使用後、水道水で洗浄することができます。

Protectosil® WS 808 は、弱アルカリ性以下の無機材には効果を発揮しますが、ガラス、木材、プラスチック、金属などの基材には使用できません。これらの基材では、白華現象が起ります。処理を行う際は、周辺の植物等に触れないよう保護してください。

Protectosil® WS 808 の施工は、通気のよい場所で行ってください。施工後、密閉性のあるプラスチックフィルムラップ等では覆わないようにしてください。着色した基材を **Protectosil® WS 808** で処理する場合は、事前に試験を行い、変色の無いことをご確認ください。

各国法規登録状況

Country	登録状況
EINECS/ELINCS (EU)	登録
AICS (オーストラリア)	登録
DSL/NDSL (カナダ)	NDSL
PICCS (フィリピン)	未登録
TSCA (米国)	登録
IECSC (中国)	未登録
ENCS (日本)	登録
ECL (韓国)	未登録

安全性および取り扱い

製品安全データシート (SDS) の安全性および毒性データに加えて、適切な輸送、保存および使用に関する情報を精読してください。

包装および保存

Protectosil® WS 808 は、35 kg ペール缶、または 220 kg ドラム缶、1,000kg IBC コンテナで提供しています。4°Cから 40°Cでの保管を推奨します。（通常荷姿は変更する場合があります。予めご了承ください）本製品の保管期間は、未開封で 12ヶ月です。

2025/01/07